

ツキノワグマってどんな生き物?③

クマは基本的に木の実やドングリなどの植物を食べるので、人のように奥歯が食べ物をすりつぶすのに適した形をしています。

子グマは母グマから季節ごとの食べ物やその食べ物がある場所など色々なことを学びます。その中には、この時期はここに栄養満点の農作物がある、このクンは誰も拾わない、などを伝える可能性があります。

クマもできるだけ楽に生活したいので、一度覚えると執拗なまでに執着して、どんな障壁も、人への警戒心も突破してきます。人間の生息空間周辺に執着させないため、引き続きゴミなどの適切な処理、庭先の果樹などの管理、クマが身を隠せるような草むらなどの刈り取りにご協力をお願いします。



この冊子は環境に配慮し、再生紙および植物油、大豆インクを使用しています。

鳥獣被害防止対策事業補助金をご活用ください

町では有害鳥獣(クマやイノシシ、シカなど)による農作物被害を防止する設備導入の一部助成します。

- 対象者 町に住んでいる農業者等(自家消費生産者を含む)
- 対象経費 鳥獣被害を防除する電柵等の導入に係る経費
- 補助金額 導入費用の1/2(上限200,000円)

■お問い合わせ先 観光産業課農林班(TEL29-3912)

地域連携DMO



秋田犬ツーリズム **だより**
AKITAINU TOURISM

海外向けのプロモーションとして、マレーシア出身のチージーさんとアメリカ出身のドニーさんの二人のインフルエンサーをお招きしました。

チージーさんは数回このエリアを訪れていますが、ドニーさんは今回が初めての秋田訪問となりました。

チージーさんからのレクチャーもあり、ドニーさんもすっかりこのエリアを気に入っていただけた様子でした。

今回の旅では「マタギ文化や自然を感じるアクティビティ」「歴史あるお祭りの文化」等に触れていただき、最後に訪れたのが十和田湖と奥入瀬渓流でした。

多くの観光客が訪れる紅葉の季節も素晴らしいのですが、夏のグリーンシーズンならではの十和田湖を満喫していただきました。

今後お二人が感じた旅の魅力をチージーさんには主にアジア向けに、ドニーさんには欧米向けに発信していただきます。

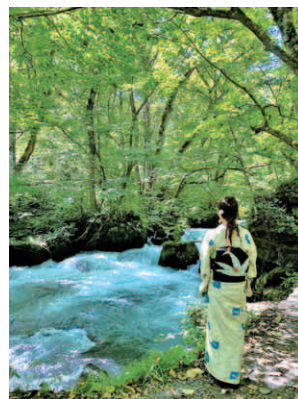
十和田湖は道の駅のオープンも控えており、今後はさらに魅力的な場所になっていくでしょう。

私たちも引き続き十和田湖の四季の魅力を世界に発信していきます。

Instagram

【Cheesie チージー @cheeserland】

【Donny ドニー @donnykimball】



■お問い合わせ先 秋田犬ツーリズム事務局(TEL070-2020-3085)

広報こさか【No.1181】2024年(令和6年)10月号(毎月10日発行)

■編集・発行/小坂町役場総務課(〒017-0292 秋田県鹿角郡小坂町小坂字上谷地41番地1 TEL0186-29-3901 FAX0186-29-5481)

■町のホームページ <https://www.town.kosaka.akita.jp/> ■Eメール koho-kosaka@town.kosaka.akita.jp